

日光国立公園満喫プロジェクト 令和元(2019)年中間評価

1 目標の達成状況

(1) 数値目標

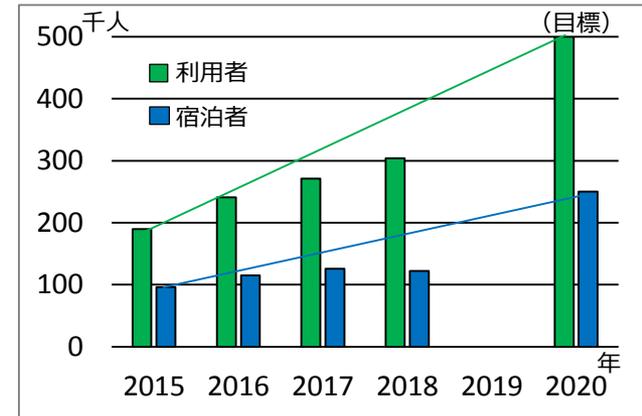
- 訪日外国人日光国立公園利用者数 (2020年目標 50万人)

2015年	2016年	2017年	2018年
19.0万人 (5.1%)	24.1万人 (5.0%)	27.1万人 (5.1%)	30.4万人 (5.5%)

※()内は標準誤差率

- 訪日外国人日光国立公園周辺宿泊者数 (2020年目標 25万人)

2015年	2016年	2017年	2018年
9.6万人	11.5万人	12.6万人	12.2万人



⇒○基準年から外国人利用者数が**1.6倍**、宿泊者数が**1.3倍**に

○利用者数は**対前年比112%**と前年並の増となるも、宿泊者数は**対前年比97%**と、前年を下回った。

○利用者数・宿泊者数とも、このままの伸び率では、目標達成は困難。

課題

課題

(2) 質的目標

	2017年度	2018年度
国立公園での訪日外国人観光消費単価	43,901円	31,388円
国立公園外国人延べ宿泊数	1.2泊	2.4泊
国立公園周辺外国人延べ宿泊数	1.5泊	3.8泊
国立公園での外国人リピーター率	20.0%	17.8%
満足度(「大変満足」の割合)	53.0%	47.6%

課題

- **観光消費額が非常に低い。**

(11公園中最低、平均値の半分以下)

→特に、**飲食・交通・アクティビティ・買い物**は、他公園と比較して、**著しく低い**数値となっている。

- 延べ宿泊数は、平均をやや上回る。
- リピーター率は、平均よりやや高い。
- 満足度は平均と同程度。

※詳細別紙。サンプル数が少なく、調査時期が年によって異なるため、参考数値

2 ハード整備の進捗状況

(1) 外国人に対応した施設整備の進捗

●トイレ洋式化の状況

(単位:箇所)

		H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	計
日光	国	0	0	4	0	15
	県	4	0	0	3	
	市町	1	1	1	1	
鬼怒川	国	0	0	0	0	8
	県	0	0	0	0	
	市町	1	4	1	2	
塩原	国	0	0	0	0	5
	県	1	0	1	0	
	市町			1	2	
那須	国	0	0	0	0	2
	県	0	0	0	0	
	市町	0	0	0	2	
計		7	5	8	10	30

※洋式トイレが1基以上ある、自然公園施設のトイレの数。

●案内標識多言語化の状況

(単位:基)

		H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	計
日光	国	0	0	16	1	123
	県	38	36	22	9	
	市町	0	1	0	0	
鬼怒川	国	0	0	0	0	10
	県	0	0	0	2	
	市町	1	1	4	2	
塩原	国	0	0	0	0	34
	県	0	4	15	5	
	市町	0	6	1	3	
那須	国	0	0	15	0	28
	県	0	2	5	6	
	市町	0	0	0	0	
計		39	50	78	28	195

(2) その他の主な施設整備の実績

日光	<ul style="list-style-type: none"> ・湯元泉源歩道、戦場ヶ原歩道の再整備/環境省 ・日光湯元ビジターセンター機能強化(くつろぎスペース新設、映像制作、ディスプレイ設置)/環境省
鬼怒川	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼怒川鶏頂山線(龍王峡)歩道の再整備/栃木県 ・女夫淵歩道の再整備/栃木県
塩原	<ul style="list-style-type: none"> ・「おしらじの滝」遊歩道整備/矢板市 ・大沼園地、ヨシ沼園地木道の再整備/栃木県 ・塩原溪谷線歩道再整備/栃木県
那須	<ul style="list-style-type: none"> ・那須高原園地歩道改修/環境省 ・殺生石歩道、展望台歩道の再整備/栃木県、那須町



おしらじの滝

3 その他の取組の進捗状況

(1) 「目指す姿」に係るこれまでの実績

ア) 「上質で奥深い魅力を満喫できる国立公園」に資する取組

◆観光資源の磨き上げ・新たな体験メニュー創出

○栃木 DESTINATION キャンペーン等の観光キャンペーンと連携した取組

NEW ○環境省所管地内の廃屋撤去/環境省

NEW ○NIKKO BASE開所など、アクティビティの充実/民間

◆外国人観光客の受入態勢整備・過ごしやすい環境整備

○奥日光インフォメーションセンター(JNTOカテゴリーⅡ)開設/県

NEW ○東武日光駅 日光コンシェルジュの機能強化/東武鉄道

NEW ○自然ガイド等外国人対応力向上研修実施/環境省・県

○多言語マップ・パンフレット等の作成・配布(英・中・韓・フランス・スペイン・タイ等)/自治体、JR、東武鉄道

NEW ○ムスリムMAP、ムスリム観光案内Webページ作成、東武日光駅祈禱室設置等、ムスリム対応環境整備/東武鉄道

○那須平成の森でのカフェスペース整備・カフェ出店/環境省

NEW ○東武日光駅・鬼怒川温泉駅でのQR決済環境整備/東武鉄道

NEW ○日光湯元ビジターセンターくつろぎスペース整備/環境省

イ) 「滞在・体験・周遊型の国立公園」に資する取組

◆アクセス、周遊のための交通手段の整備

NEW ○きゅーびー号レッドライン運行開始/那須町観光協会

○東武鉄道「SL大樹」、特急「リバティ」、JR改造車両「いろは」等の新しい列車の運行/JR、東武鉄道

○空港、首都圏ターミナル駅等からの新たな高速バス路線の運行/バス事業者

○観光タクシー、空港・観光地間や観光地同士を結ぶ定額タクシーの運行/タクシー事業者

○奥日光サイクルシェア運用/県

NEW ○中禅寺湖遊覧船「大使館別荘記念公園棧橋」開業/東武鉄道

◆エリア間の連携強化・観光資源のネットワーク化

○日光・那須満喫ライナー運行/那須町観光協会

NEW ○国際避暑地日光 皇室・大使の別荘めぐり実施/日光別荘めぐり連絡会議

課題

ウ) 「低炭素・循環型の国立公園」に資する取組

NEW ○日光地域でのEVカーシェア導入に向けた試行/県

(2) その他の取組に係るこれまでの実績

NEW ○「ミシュラン・グリーンガイド 日光国立公園WEB版」での情報発信/東武鉄道

○ツーリズムEXPOジャパン、海外旅行博等への出展/環境省、県、東武鉄道

○海外旅行AGT、マスコミ等の招へい/県、東武鉄道



自然ガイド等外国人対応力向上研修



大使館別荘記念公園棧橋

4 加速化・強化が必要な取組

(1) 閑散期(冬季)を中心とした誘客の促進 **利用者・宿泊者増に向けた取組**

◆冬季コンテンツの充実・磨き上げ

- ・冬季のコンテンツの開発、磨き上げ

◆日光国立公園への誘客プロモーション

- ・日光国立公園としての、冬季を中心とした海外向けのプロモーションの実施
- ・県や市町の海外プロモーションと連携した日光国立公園のPR
- ・旅行商品化の促進（特に、自然に関するPRと自然体験系の旅行商品化の強化）

(2) 自然体験を中心としたコンテンツの充実 **宿泊者増・消費額増に向けた取組**

◆自然ガイドの質の向上

- ・自然ガイドの質の向上に向けた組織化、登録・認定制度の検討
→登録制度・組織化については、ガイド活用・コンテンツづくり分科会で検討し、今年度中に開始予定
- ・自然ガイド等外国人対応力向上研修の継続実施
- ・自然ガイドと通訳案内士の連携強化

◆コンテンツの充実(特に宿泊増に資するもの)

- ・夜間及び朝のコンテンツの開発、磨き上げ
- ・プレミアム感のある体験コンテンツの開発・磨き上げ
- ・富裕層も含めた外国人目線でのコンテンツの評価

(3) 低炭素・循環型の仕組みづくり **あまり進んでいない取組の加速化・強化**

- ・受益者負担による環境保全の仕組みづくり
- ・EVの利用促進環境整備